

1-6 ソーシャル・データサイエンス学部

(1) 学修計画のために

本学部では、急速かつ複雑に変化する現代社会の課題を解決するためには、社会科学の理論を用いてビジネス上・政策上の様々な課題を抽出し、データサイエンスの技術を用いてそれらの課題を解決するために必要なデータを収集・分析するとともに、改めて社会科学の理論を用いて現実社会における取組や意思決定のための示唆を得る、という、社会科学とデータサイエンスを融合させた教育研究、すなわち、「ソーシャル・データサイエンス」の教育研究が必要であると考えております。そのため、本学部では、社会科学(ビジネス領域と社会課題領域)及びデータサイエンスを体系的に学修し、それらの知識を演習科目等の機会を通じて融合させるカリキュラムを準備しています(詳細は(2)をご参照ください)。

本学部での学修にあたっては、既存の社会科学の各分野、統計学、情報学などにおける教育方法の定石に留まらず、たとえば、まずはデータを触ってみる、コンピュータを動かしてみた後にそのアルゴリズムや理論を理解するなど、独自の試行錯誤を重ねていくような学生の自発的な学びを重視しています。このような教育方法を通して、社会において日々蓄積されるデータを用いて、ビジネスの革新や社会課題の解決に対する方策を提案・実行できるソーシャル・データサイエンスのゼネラリストを養成することが可能となるものと考えています。なお、ここで言うゼネラリストとは、興味関心を持つ業種において、幅広い観点からビジネスの革新や社会課題の解決に対する方策を提案・実行し、幅広い職種を経験しながら専門性を身に付けていく人材のことを指しています。

そのため、本学部では、以下のように、段階的・効率的・実践的であり、専門性の高い教育課程を編成します。

- 教育課程の前半では社会科学やデータサイエンスの知識について講義を通じて修得し、教育課程の後半ではそれらを融合する科目や演習科目を配置することで、ソーシャル・データサイエンスという新たな学問分野について段階を追って修得できる教育課程としています。
- 「ビジネス」「社会課題」「データサイエンス」の全領域で体系的な知識を修得できるよう、各領域で「導入→基礎→発展」と、系統的に学修できるような教育課程としています。
- 社会科学は多数の学問分野を包含しているため、本学が有する社会科学の教育の伝統を活かし、他学部と連携して社会科学の幅広く体系的な基礎知識を修得できる効率的な教育課程としています。
- データサイエンスの基礎知識については、理論の修得とともにプログラミングや実例を用いて実際に手を動かしながら修得できる実践的な教育課程としています。
- データサイエンスのより高度な知識については、データ分析手法についての学修を志向する学生のニーズに応えられるような専門性の高い教育課程としています。

上記のような本学部教育課程の特徴は、ディプロマ・ポリシーに掲げる、①ビジネス領域の体系的な知識、②社会課題領域の体系的な知識、③データサイエンスの体系的な知識、④①～③を融合させ、ビジネスの革新や社会課題の解決に対する方策を提案・実行できる能力、を全ての学生に修得させるためのものです。学生の皆さんも、どのような授業科目を、どのような順序で学修することで、①～④の能力の修得につながるのかを、各自でよく考えて、履修する科目を検討してください。

(2) ソーシャル・データサイエンス学部教育科目の構成

区分	役割・位置付け
学部導入科目	<p>学部導入科目は、「ソーシャル・データサイエンス科目」と「社会科学科目」に分類されています。</p> <p>ソーシャル・データサイエンス科目は、ソーシャル・データサイエンスの学問分野を概観するとともに、社会においてデータ分析を行う上での決まりなどを修得して、学部教育のスタートラインとする科目です。具体的には、社会科学の考え方とデータ分析の接点を学ぶ「ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」及び、実社会でデータ分析を用いる際のセキュリティや法的及び倫理的問題を学ぶ「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」という必修科目で構成されています。</p> <p>社会科学科目は、社会科学の基礎的な知識を涵養する科目です。なお、ビジネス領域の体系的な知識と社会課題領域の体系的な知識の両方を修得してもらうため、「経営学・経済学系科目」「法学・政治学・その他の社会科学系科目」の両分類から最低1科目ずつの修得を必須としています。</p> <p>また、学部開講の科目ではありませんが、全学共通教育科目のうち、必修科目となっている「数理・情報科目」の8科目（「線形代数Ⅰ・Ⅱ」、「微分積分Ⅰ・Ⅱ」、「統計」、「プログラミング基礎」、「情報リテラシー」及び「AI入門」）は、いずれもデータサイエンスの基礎になる科目であることから、なるべく1年次のうちに確実に理解し単位を修得しておいてください。</p>
学部基礎科目	<p>学部基礎科目は、「社会科学科目」と「データサイエンス科目」に分類されています。</p> <p>社会科学科目では、学部導入科目をふまえて、データサイエンスとの親和性の高い社会科学分野について学びます。ここでも、ビジネス領域の体系的な知識と社会課題領域の体系的な知識の両方を修得してもらうため、「経営学・経済学系科目」「法学・政治学・その他の社会科学系科目」の両分類から最低1科目ずつの修得を必須としています。</p> <p>データサイエンス科目では、「統計学科目」「情報・AI科目」「プログラミング科目」の3分類のそれぞれに必修科目を設定しています。ここでは、講義を通じた理論の理解だけでなく、演習を通じた実践力の修得も達成できるような科目を用意しています。</p>
学部発展科目	<p>学部発展科目も、「社会科学科目」と「データサイエンス科目」に分類されています。</p> <p>社会科学科目では、学部基礎科目をふまえ、社会科学の諸分野において、近年データ分析を用いることで著しい研究成果を遂げている分野を中心に、その基礎理論とともに応用事例を紹介する、「ビジネス・イノベーション分析科目」と「社会課題解決科目」を開講します。ここでも、ビジネス領域の体系的な知識と社会課題領域の体系的な知識の両方を修得してもらうため、「ビジネス・イノベーション分析科目」及び「社会課題解決科目」から、各最低1科目の修得を必須としています。</p> <p>データサイエンス科目では、データ分析手法についてのより高度な学修を志向する学生のニーズに応えられるよう、「統計学科目」「情報・AI科目」「プログラミング科目」の3分類それぞれで発展的な内容の科目を提供しています。</p>

<p>PBL 演習科目</p>	<p>PBL演習は、実際の企業や政策機関から問題意識とデータの提供を受け、原則としてデータを提供した企業や政策機関から派遣講師を受け入れ、専任教員と協力する形で開講する少人数でのプロジェクト型演習科目です。本演習科目は、学生が社会科学科目、統計学科目、情報・AI科目等で学んだ知識を総合的に用いるように設計されています。</p> <p>具体的には、学生は実際の企業や政府機関が直面する問題意識を基に、現実のデータを用いて、具体的な課題とそれを解決するための方法の設定、データ分析、分析結果からの含意の抽出、含意を現実社会で活用するためのプレゼンテーションの実施をチームで行うプロジェクトを体験します。これにより、社会科学の知識とデータサイエンスの知識を融合する経験を積むことができるとともに、分析力、リーダーシップ、能動的な学習姿勢、プレゼンテーション力などの高度化も達成できます。</p> <div data-bbox="651 533 1442 913"> <p style="text-align: center;">PBL(Project-Based Learning)演習</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題意識とデータの提供 <ul style="list-style-type: none"> ● 連携企業から現実の問題意識や関連するデータの提供を受ける 具体的な課題と方法の設定 <ul style="list-style-type: none"> ● 社会科学の知識を用いて具体的な課題を設定する ● データサイエンスの知識を用いて課題解決のための方法を設定する データ分析と含意の抽出 <ul style="list-style-type: none"> ● データサイエンスの知識を用いてデータ分析を行う ● 社会科学の知識を用いて分析結果から含意を抽出する プレゼンテーション <ul style="list-style-type: none"> ● 連携企業に対して本プロジェクト全体のプレゼンテーションを実施し、フィードバックを受ける </div>
<p>ゼミナール(演習)</p>	<p>ゼミナールでは、1人の専任教員が7～8人程度の学生を担当し、学生は3・4年次の2年間、同一教員の指導の下により専門的な学修を進めます。本学部でも、本学他学部と同様に学士論文を提出し合格することを卒業要件としていますので、ゼミナールは学士論文の指導の場でもあります。</p> <p>学士論文執筆の過程では、学生はPBL演習と同様に、社会科学とデータサイエンスの知識を活用して、それらを能動的に融合する経験を積むことができます。ただし、PBL演習では、具体的な課題を設定するために必要な問題意識及び、それらの課題を解決するためのデータ分析に必要なデータが、企業や政策機関から提供されました。それに対し、ゼミナールでは、関連文献の輪読を通じて、学生独自の問題意識を醸成することが求められます。さらに、分析対象となるデータについても、学生自身でどのようなデータが必要なのかを同定したり、データの収集を実施したりする必要があります。そのため、ゼミナールは、PBL演習に比べて、より高度な知識の融合を経験できる場となります。</p> <div data-bbox="699 1429 1433 1787"> <p style="text-align: center;">ゼミナール</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ● 担当教員や他学生との協働を通じて、独自の問題意識を醸成する 具体的な課題と方法の設定 <ul style="list-style-type: none"> ● 社会科学の知識を用いて具体的な課題を設定する ● データサイエンスの知識を用いて課題解決のための方法を設定する データ分析と含意の抽出 <ul style="list-style-type: none"> ● データサイエンスの知識を用いてデータ分析を実施する ● 社会科学の知識を用いて分析結果から含意を抽出する 学士論文の執筆 <ul style="list-style-type: none"> ● 本教育課程の成果の集大成となる学士論文を執筆する </div>

学部教育科目の全体像や科目間の関係については、次頁に示すカリキュラム・マップやカリキュラム・ツリーをご参照ください。

■ ソーシャル・データサイエンス学部 カリキュラム・マップ

	ソーシャル・データサイエンス科目	社会科学科目	データサイエンス科目	全学共通教育科目	他学部教育科目
1年次	<ul style="list-style-type: none"> ● ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ 【学部導入科目】 6単位以上	経営学・経済学系科目 ○社会科学入門(経営学) ○社会科学入門(マーケティング) ○社会科学入門(会計学) ○社会科学入門(金融) ○社会科学入門(経済学) 両分類から各2単位以上を含み、合計8単位以上 法学・政治学・その他社会科学系科目 ○社会科学入門(法学) ○社会科学入門(社会学) ○社会科学入門(歴史学) 両分類から各2単位以上を含み、合計4単位以上	統計学科目 ●線形代数Ⅰ・Ⅱ ●微分積分Ⅰ・Ⅱ ●統計 16単位以上 情報・AI科目 ●情報リテラシー ●AI入門 プログラミング科目 ●プログラミング基礎 6単位以上	【外国語科目】 ○P.A.C.E.R.Ⅱ(英語ミニコミュニケーションスキル科目) 各8単位以上	他学部教育科目 自学部以外の2学部以上にわたって6単位を取得 6単位以上
2年次	<ul style="list-style-type: none"> ● ソーシャル・データサイエンスの法と倫理 6単位以上	経営学・経済学系科目 ○経営戦略論とDS ○マーケティングとDS ○ファイナンスとDS ○ミクロ経済学とDS ○マクロ経済学とDS 両分類から各2単位以上を含み、合計4単位以上 法学・政治学・その他社会科学系科目 ○行政法とDS ○政治学とDS ○国際政治とDS ○心理学とDS 両分類から各2単位以上を含み、合計4単位以上	統計学科目 ○回帰分析Ⅰ ○回帰分析Ⅱ ○因果推論 ○数理統計学 ○公的統計 情報・AI科目 ●実践的機械学習Ⅰ ○実践的機械学習Ⅱ ○AI(人工知能) ○ベイズ統計学Ⅰ プログラミング科目 ●プログラミングⅠ ○プログラミングⅡ ○アルゴリズム ○データベース ○データハンドリング ○データ可視化 6単位以上		
3年次	【PBL演習科目】 ●PBL演習AⅠF 4単位以上 【演習科目】 ●ゼミナール(3年・4年)・学士論文 8単位以上	経営学・経済学系科目 ○データに基づく経営意思決定 ○技術経営論 ○マーケティングサイエンス ○先端情報システム論 ○金融市場データ分析 ○空間・不動産データ分析 社会科学系科目 ○エビデンスに基づく科学技術政策 ○長期経済統計と日本経済のデータ分析 ○計量政治学 ○医療データ分析 ○持続的発展のためのデータ分析 両分類から各2単位以上を含み、合計4単位以上	統計学科目 ○多変量解析 ○ノンパラメトリック分析 ○質的データ分析 ○時系列分析 情報・AI科目 ○認知科学 ○機械学習理論 ○自然言語処理 ○ベイズ統計学Ⅱ ○情報・サイバーセキュリティ ○画像処理 プログラミング科目 ○応用人工知能 2単位以上		
4年次					

●…必修 ○…選択必修

教育課程の特色
 ●既存の社会科学との融合 → 「ビジネス・イノベーション分析科目」「社会課題解決科目」
 ●社会との密な連携を一層強化 → 「PBL演習」

単位 124単位
 SDS 学部…62単位 全学共通…32単位
 他学部…6単位 自由選択…24単位
 およびグローバル教育ポートフォリオ

■ ソーシャル・データサイエンス学部 カリキュラム・ツリー

	1年生		2年生		3・4年生	
	春・夏学期	秋・冬学期	春・夏学期	秋・冬学期	春・夏学期	秋・冬学期
社会科学科目	経営学・経済学系科目		経営学・経済学系科目		ビジネス・イノベーション分析科目	
	社会科学入門(経営学)	社会科学入門(マーケティング)	経営戦略論とDS	マーケティングとDS	データに基づく経営意思決定	マーケティングサイエンス
	社会科学入門(会計学)	社会科学入門(金融)	ファイナンスとDS	マクロ経済学とDS	技術経営論	先端情報システム論
	社会科学入門(経済学)		ミクロ経済学とDS		金融市場データ分析	空間・不動産データ分析
社会科学科目	法学・政治学・その他社会科学系科目		法学・政治学・その他社会科学系科目		社会課題解決科目	
	社会科学入門(法学)		行政法とDS	政治学とDS	計量政治学	エビデンスに基づく科学技術政策
	社会科学入門(社会学)		国際政治とDS	心理学とDS	持続的発展のためのデータ分析	長期経済統計と日本経済のデータ分析
	社会科学入門(歴史学)				医療データ分析	
データサイエンス科目	統計学		統計学		統計学	
	線形代数Ⅰ	線形代数Ⅱ	回帰分析Ⅰ	回帰分析Ⅱ	時系列分析	多変量解析
	微分積分Ⅰ	微分積分Ⅱ	数理統計学	因果推論	ノンパラメトリック分析	質的データ分析
データサイエンス科目	情報・AI		情報・AI		情報・AI	
	AI入門	情報リテラシー	ベイズ統計学Ⅰ	実践的機械学習Ⅰ	実践的機械学習Ⅱ	AI(人工知能)
						ベイズ統計学Ⅱ
データサイエンス科目	プログラミング		プログラミング		プログラミング	
			プログラミング基礎	アルゴリズム	プログラミングⅠ	データベース
					データハンドリング	データ可視化
ソーシャル・データサイエンス科目	ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ	ソーシャル・データサイエンス入門Ⅱ	ソーシャル・データサイエンスの法と倫理		PBL演習(3年次) ゼミナール(3・4年次)	

●…必修科目

※他学部で開講される専門科目が、本カリキュラム・ツリーのどこに位置づくかは、別途相談のこと

※各科目の開講学期等は、最新の時間割や学士課程ガイドブックで確認すること。

(3) ソーシャル・データサイエンス学部生の履修モデル

本学部では、社会科学とデータサイエンスが融合するソーシャル・データサイエンスの学問分野において、その考え方を修得し、社会に存在する課題を解決できるソーシャル・データサイエンスのゼネラリストの養成を目指します。そのような人材は、具体的には(ア)開発・マネジメント型人材と、(イ)分析・マネジメント型人材に分類できます。

(ア)開発・マネジメント型人材とは、本学部で修得した、統計学・機械学習などデータ分析の知識やデータベース・アルゴリズムなど大規模データの管理・活用の知識に加え、社会を俯瞰するための社会科学の知識を活用して、利便性の高いデータ分析基盤を開発することができる人材のことを指しています。このような人材は、たとえば情報機器・システムを開発・製造するベンダー企業及びそれらを利用する幅広い業種のユーザー企業、中でも素材・加工組立・生活関連にわたる幅広い製造業企業において、製品の製造だけでなくデータ分析や情報技術を活用して流通や販売を管轄することのできる経営幹部の候補として、社会に貢献します。

(イ)分析・マネジメント型人材とは、本学部で修得した社会科学とデータサイエンスを融合した知識を活用し、既存の社会科学では解決できない新たな課題に対応可能な組織運営に能動的に関与していくことができる人材のことを指しています。このような人材は、たとえば政府機関では政策分析、調査研究、予測、公的データ整備、金融機関では市場・信用リスク管理や金融商品の開発、シンクタンクでは顧客の課題解決を推進するようなデータ分析、また、商社、卸売小売、通信・運輸産業では日々得られる膨大な市場データを用いて顧客の嗜好や販売戦略を策定するような分析業務を、実際に遂行できる能力を備えたうえで、経営幹部の候補として、社会に貢献します。

それぞれの人材像について、参考となる履修モデルを以下に提示します。ただし、これらはあくまでモデルですので、各自が目指す人材像に至るため、どのような学修を行うとよいのかについては、学部ガイダンスなどの機会を活用し、本学部の教職員に積極的に相談してください。また、各科目の開講学期等は、最新の時間割や学士課程ガイドブックで確認してください。

■開発・マネジメント型人材

単 位	導入レベル		基礎レベル		発展レベル		
	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	3 年次	4 年次	
社会科学	ビジネス領域 20 単位	○社会科学入門(経営学) ○社会科学入門(マーケティング)		○経営戦略論とDS ○マーケティングとDS ■消費者行動(商)		○データに基づく 経営意思決定 ○マーケティングサイエンス	○技術経営論 ■現代ビジネス論(商) ○マーケティング・リサーチ 特論(商)
	社会課題領域 18 単位	○社会科学入門(法学) ○社会科学入門(社会学)		○心理学とDS ■社会心理学 I (社会的分野)(社) ■社会心理学 II (心理的分野)(社)	○行政法とDS	○持続的発展のための データ分析 ■対人関係心理学(社)	○計量政治学
データサイエンス	統計学 科目	●線形代数 I・II ●微積分 I・II ●統計		●回帰分析 I ○因果推論 ○数理統計学			
	情報・AI 科目	●情報リテラシー ●AI入門		●実践的機械学習 I ○AI(人工知能)		○認知科学 ○自然言語処理 ○情報・サイバーセキュリティ	
	プログラミング 科目	●プログラミング基礎		●プログラミング I ○プログラミング II ○データベース ○データハンドリング		○応用人工知能	
ソーシャル・ データサイエンス 科目	18 単位	●ソーシャル・ データサイエンス 入門 I・II	●ソーシャル・ データサイエンスの 法と倫理		●PBL演習 A, D ※事業会社のようにデータを自ら生成する企業によるテーマ ●ゼミナール		
その他 全学共通教育 科目等	26 単位	●PACE I・II ○外国語科目1・2 ○全学共通教育科目1・2	○外国語科目3・4 ○全学共通教育科目3・4		○全学共通教育科目5		

●…必修 ○…選択必修 ■…他学部開講科目

■分析・マネジメント型人材：金融機関

	単位	導入レベル		基礎レベル		発展レベル	
		1年次	2年次	3年次	4年次		
社会科学	ビジネス領域	22単位	○社会科学入門(金融) ○社会科学入門(会計学) ○社会科学入門(経済学)	○ファイナンスとDS ○経営戦略論とDS ○ミクロ経済学とDS ■基礎計量経済学(経)	○金融市場データ分析 ○空間・不動産データ分析	○先端情報システム論 ■計量ファイナンス(経)	
	社会課題領域	16単位	○社会科学入門(法学)	○行政法とDS ○政治学とDS ■民法(債権総論・担保物権(法))	○エビデンスに基づく科学技術政策 ■知的財産法A(法) ■知的財産法B(法)	○計量政治学	
データサイエンス	統計学 科目	42単位	●線形代数Ⅰ・Ⅱ ●微分積分Ⅰ・Ⅱ ●統計	●回帰分析Ⅰ ○回帰分析Ⅱ ○数理統計学	○多変量解析 ○時系列分析		
	情報・AI 科目		●情報リテラシー ●AI入門	●実践的機械学習Ⅰ ○AI(人工知能) ○ベイズ統計学Ⅰ	○自然言語処理 ○ベイズ統計学Ⅱ		
	プログラミング 科目		●プログラミング基礎	●プログラミングⅠ ○データ可視化 ○データハンドリング			
ソーシャル・ データサイエンス 科目	18単位	●ソーシャル・ データサイエンス 入門Ⅰ・Ⅱ	●ソーシャル・ データサイエンスの 法と倫理	●PBL演習B, E ※データ分析を業とする企業(金融を含む)によるテーマ ●ゼミナール			
その他 全学共通教育 科目等	26単位	●PACEⅠ・Ⅱ ○外国語科目1・2 ○全学共通教育科目1・2	○外国語科目3・4 ○全学共通教育科目3・4	○全学共通教育科目5			

●…必修 ○…選択必修 ■…他学部開講科目

■分析・マネジメント型人材：政策機関

	単位	導入レベル		基礎レベル		発展レベル	
		1年次	2年次	3年次	4年次		
社会科学	ビジネス領域	12単位	○社会科学入門(経済学)	○マクロ経済学とDS ■基礎マクロ経済学(経)	○空間・不動産データ分析 ■財政学Ⅰ(経) ■財政学Ⅱ(経)		
	社会課題領域	26単位	○社会科学入門(法学) ○社会科学入門(社会学) ○社会科学入門(歴史学)	○行政法とDS ○政治学とDS ○国際政治とDS ■社会政策総論(社)	■日本社会史総論A(社)	○エビデンスに基づく科学技術政策 ○計量政治学 ■国際政治の計量分析Ⅰ(法) ○医療データ分析	○長期経済統計と 日本経済のデータ分析
データサイエンス	統計学 科目	42単位	●線形代数Ⅰ・Ⅱ ●微分積分Ⅰ・Ⅱ ●統計	●回帰分析Ⅰ ○回帰分析Ⅱ ○公的統計 ○因果推論	○多変量解析 ○時系列分析		
	情報・AI 科目		●情報リテラシー ●AI入門	●実践的機械学習Ⅰ ○実践的機械学習Ⅱ	○機械学習理論 ○情報・サイバーセキュリティ		
	プログラミング 科目		●プログラミング基礎	●プログラミングⅠ ○データ可視化 ○データハンドリング			
ソーシャル・ データサイエンス 科目	18単位	●ソーシャル・ データサイエンス 入門Ⅰ・Ⅱ	●ソーシャル・ データサイエンスの 法と倫理	●PBL演習C, F ※公的セクターによるテーマ ●ゼミナール			
その他 全学共通教育 科目等	26単位	●PACEⅠ・Ⅱ ○外国語科目1・2 ○全学共通教育科目1・2	○外国語科目3・4 ○全学共通教育科目3・4	○全学共通教育科目5			

●…必修 ○…選択必修 ■…他学部開講科目

(4) 開講科目一覧

<ナンバリング表記>

DU-A101-A-01

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

項目	割り振り
①開講学部・研究科	D : ソーシャル・データサイエンス学部・ソーシャル・データサイエンス研究科
②学部/大学院	U : 学部科目 G : 大学院科目
③専攻・部門等	A : ソーシャル・データサイエンス科目、後期ゼミナール・演習・研究指導 B : 社会科学部門 C : 統計学部門 D : 情報・AI 部門 E : プログラミング科目 S : ワークショップ T : その他 Z : 教科に関する科目
④科目区分	1 : 学部導入科目 2 : 学部基礎科目 3 : 学部発展科目 4 : 学部発展科目(大学院共修科目) 5 : 大学院科目(修士課程) 7 : 特別講義、寄附講義等(上記以外の区分で開講する場合のみ使用) 8 : 後期ゼミナール 9 : 教科に関する科目
⑤通し番号	
⑥開講形態・枝番	A : 一般科目 S : ゼミナール

記号	説明
☆	教授言語：英語

※WEB抽選の対象科目については、CELSのシラバスで確認してください。
 ※曜日に「GEP」と記載の科目はグローバルポートフォリオ枠での科目です。
 ※主担当教員のみを記載しています。複数の担当教員がいる科目はシラバスを参照してください。

※令和5（2023）年2月下旬時点での情報を掲載しています。最新の情報は、時間割表やCELSのシラバスで確認してください。

ナンバリング	記号	時間割コード	授業科目	単位数	主担当教員名	学期	曜日・時限
DU-A101-A-00		1DA10101	ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ	2	七丈 直弘	春夏学期	月1
DU-A102-A-00		1DA10201	ソーシャル・データサイエンス入門Ⅱ	2	檜山 敦	秋冬学期	月1
DU-B101-A-00		1DB10101	社会科学入門（経営学）	2	藤原 雅俊	春夏学期	他0
DU-B104-A-00		1DB10401	社会科学入門（金融）	2	小西 大	秋冬学期	月2
DU-B105-A-00		1DB10501	社会科学入門（経済学）	2	岡室 博之	秋学期	他0
DU-B150-A-00		1DB15001	社会科学入門（法学）	2	田鎖 麻衣子	春学期	月2,木2
DU-B151-A-00		1DB15101	社会科学入門（社会学）	2	教土 直紀	春学期	他0
DU-B152-A-00	☆	1DB15201	社会科学入門（歴史学）	2	Maren A. Ehlers	集中（夏1）	集中講義1

次年度以降に開講予定科目リスト

ナンバリング	記号	時間割コード	授業科目	単位数	主担当教員名	学期	曜日・時限
DU-A103-A-00		1DA10301	ソーシャル・データサイエンスの法と倫理	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A301-A-00		1DA30101	P B L 演習A	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A301-A-00		1DA30102	P B L 演習A	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A302-A-00		1DA30201	P B L 演習B	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A302-A-00		1DA30202	P B L 演習B	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A303-A-00		1DA30301	P B L 演習C	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A304-A-00		1DA30401	P B L 演習D	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A304-A-00		1DA30402	P B L 演習D	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A305-A-00		1DA30501	P B L 演習E	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A305-A-00		1DA30502	P B L 演習E	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-A306-A-00		1DA30601	P B L 演習F	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B102-A-00		1DB10201	社会科学入門（マーケティング）	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B103-A-00		1DB10301	社会科学入門（会計学）	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B201-A-00		1DB20101	経営戦略論とデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B202-A-00		1DB20201	マーケティングとデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B203-A-00		1DB20301	ファイナンスとデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B204-A-00		1DB20401	ミクロ経済学とデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B205-A-00		1DB20501	マクロ経済学とデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B250-A-00		1DB25001	行政法とデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B251-A-00		1DB25101	政治学とデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B252-A-00		1DB25201	心理学とデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B253-A-00	☆	1DB25301	国際政治とデータサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B301-A-00		1DB30101	データに基づく経営意思決定	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B302-A-00	☆	1DB30201	技術経営論	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B303-A-00		1DB30301	マーケティングサイエンス	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B304-A-00		1DB30401	先端情報システム論	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B305-A-00		1DB30501	空間・不動産データ分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B306-A-00		1DB30601	金融市場データ分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B350-A-00		1DB35001	エビデンスに基づく科学技術政策	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B351-A-00		1DB35101	長期経済統計と日本経済のデータ分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B352-A-00		1DB35201	計量政治学	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B353-A-00		1DB35301	医療データ分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-B354-A-00		1DB35401	持続的発展のためのデータ分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C201-A-00		1DC20101	回帰分析Ⅰ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C202-A-00		1DC20201	回帰分析Ⅱ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C203-A-00		1DC20301	因果推論	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C204-A-00		1DC20401	数理統計学	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C205-A-00		1DC20501	公的統計	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C301-A-00		1DC30101	多変量解析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C302-A-00		1DC30201	ノンパラメトリック分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C303-A-00		1DC30301	質的データ分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-C304-A-00		1DC30401	時系列分析	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D201-A-00		1DD20101	実践的機械学習Ⅰ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D202-A-00		1DD20201	実践的機械学習Ⅱ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D203-A-00		1DD20301	AⅠ（人工知能）	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D204-A-00		1DD20401	ベイズ統計学Ⅰ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D301-A-00		1DD30101	ベイズ統計学Ⅱ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D302-A-00		1DD30201	認知科学	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D303-A-00		1DD30301	機械学習理論	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D304-A-00		1DD30401	自然言語処理	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D305-A-00		1DD30501	情報・サイバーセキュリティ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-D306-A-00		1DD30601	画像処理	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E201-A-00		1DE20101	プログラミングⅠ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E201-A-00		1DE20102	プログラミングⅠ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E202-A-00		1DE20201	プログラミングⅡ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E202-A-00		1DE20202	プログラミングⅡ	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E203-A-00		1DE20301	アルゴリズム	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E204-A-00		1DE20401	データ可視化	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E205-A-00		1DE20501	データベース	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E206-A-00		1DE20601	データハンドリング	2	【令和5年度は開講しない】		
DU-E301-A-00		1DE30101	応用人工知能	2	【令和5年度は開講しない】		